

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成29年度事業 点検・評価調書

4- -18

4-
-18

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	駐車場、トイレ、休憩所等周辺整備
節	.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等		
事業(施策)名	18 遺跡周辺の駐車場、トイレ、休憩所等整備	事業主体	佐渡市観光振興課
事業実施期間	H28～H34	関連団体	佐渡地域振興局企画振興部、佐渡市世界遺産推進課、佐渡市建設課、(株)ゴールデン佐渡
事業概要	<p>【事業目的】 遺跡周辺の駐車場、トイレ、休憩所等の周辺整備により、来訪者の増加への対応を図る。</p> <p>【事業内容】 需要・渋滞予測等を踏まえ、必要箇所での整備を行う。</p>		
⑳事業計画と実績	<p>【29年度計画】 ガイドンス施設整備に伴うパークアンドライド方針を踏まえ、周辺駐車場の追加を検討する。 庁内関係機関によりまち歩きルート案と併せトイレ整備の必要性を検討する。</p> <p>【29年度実績】 佐渡金銀山ガイドンス施設に関係する県・市関係課調整会議を開催し、まち歩きルート案のたたき台のなかでトイレ整備を検討した。</p>		
課題・今後の取組	<p>【課題】 需要・渋滞予測等を踏まえた、トイレ、休憩所の整備計画が必要である。 新規駐車場の建設が必要となった場合には、近隣に建設用地がないことから既存施設の共用を検討する必要がある。</p> <p>【今後の取組】 ガイドンス施設の建設方針が確定したことから、4 - - 21(渋滞等予測調査の実施)により行う調査結果を検証し、追加の必要性を検討する。 11月2日に市世界遺産推進課から構成資産の公開方針が示されたことから、ルート案がその方針に基づき観光客が楽しめるコースとなっているか検証し、トイレ、休憩所の整備は、まち歩きや車両での来訪者の視点に立ち、既存施設の共用を含めて検討する。</p>		
事業評価	<p>【事業の達成度】 (a · b · c)</p> <p>【事業実施の効果】 (a · b · c)</p> <p>【総合評価】 (A · B · C)</p> <p>周辺駐車場は、前提となる需要・渋滞予測調査がされていないことから、検討できなかったものの、まち歩きルート案やトイレ整備の必要性を検討したことからB評価とした。昨年、ガイドンス施設の場所が確定したことから、施設を基点としたまち歩きルート案を検証し確定させる。さらに、需要・渋滞予測等を踏まえ、トイレ、休憩所等が不足する見込みとなった場合は、既存施設の共用を中心に検討する。</p>		

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。